する条例

産業経済委員会

白馬大橋の維持補修に 7200万円

▽**委員全員の賛成により可決** らないもの。 らないもの。

伴

水道工事布設工事監

水道法

の改

IF.

下水道条例の一部を改正●議案第49号 白馬村公共すべきものと決定

下水道法の改正に伴い、公下水道法の改正に伴い、公共下水道の構造に関する技術上の基準、終末処理場の維持上の基準、終末処理場の維持上の基準、終末処理場の維持との基準、終末処理場の維持に対している。

すべきものと決定▽委員全員の賛成により可決

●議案第5号)の所管事項 白馬村一般会計補正予算 では、1000円である。 では、1000円ではは、1000円である。 では、1000円である。 では、1000円では、1000

環境課関係では、雑排水収集処理量1割ほど減による処理委託料44万円の減額。粗大理委託料127万1千円の減額。粗大ごみの減少などで塵芥処理委託料127万1千円の減額。不798万円、調査費に504万円ほどの増額。

の増額、 99万4千円の増額。 処理浄化槽整備事業補助金に 費用不足分8万円の増額など。 30万円の増額、 駅前案内所の施設管理委託料 託料30万4千円の増額など。 多かったため有害鳥獣駆除委 金56万円の増額、 域活動支援金365万2千円 80万円の増額。 地改良区事業補助金として1 維持補修に7200万円の 観光農政課関係では、 建設水道課関係では、 緩衝帯整備事業負担 着ぐるみ製作 森林整備地 熊の出没が 白馬大橋 村土

有害鳥獣の駆除数は。

時効の徴収が2件である。

増額など。

56羽などです。 11月までに熊7頭、鹿

は。駅前案内所委託料と

■ 2人体制維持のため ■ 2人体制維持のため

●義殊有3号(平戊4年度)すべきものと決定。

計補正予算(第1号)白馬村下水道事業特別会議案第53号 平成24年度

(区域外) 受益者負担金還付金として 受益者負担金還付金として 155万9千円の増額、施設 増額、臨時職員賃金に76万4 千円の増額、共同排水設備設 一円の増額、共同排水設備設 で (区域外)

金とは。

会 設に上限70万円を補 が表示のできない施

支払い漏れが5件と、 可 の内容は。 で の内容は。

7万円ほど補正した。 が見込まれるので、おおむねが見込まれるので、おおむね

に見つかったものか。 それは時効の精査中

(はこれから。本格的な調査) なこれから。

すべきものと決定。 ▽委員全員の賛成により可決

号)特別会計補正予算(第2百馬村農業集落排水事業議案第54号 平成24年度

能設維持管理費19万円の増

すべきものと決定。▽委員全員の賛成により可決

予算(第1号) 白馬村水道事業会計補正 一議案第55号 平成24年度

気料に90万円など。 営業外収益では補助金他の 営業外支出では233万円、海増額で、職員手当5万円、浄水場電気料93万円、配水池電

体的に上がっている 電気料の動力費が全

要因は。

要因と思われる。燃料調整費単価の増が

▶東青籍6号 ライフレ付定。

撃場増設に係るお願い書)陳情第6号 ライフル射

意見

第 現在、大町総合射撃場 運営する大北地区猟友会とで 運営する大北地区猟友会とで 増設について協議中と聞いて いる。村としても必要と考え る。

すべきものと決定。 ▽委員全員の賛成により採択

格の設定に関する陳情書)陳情第8号 最低制限価

すべきものと決定。▽委員全員の賛成により採択

陳情書 告示第15号の履行に関する ●陳情第9号 国土交通省

すべきものと決定。
▽委員全員の賛成により採択